

2012年1月31日

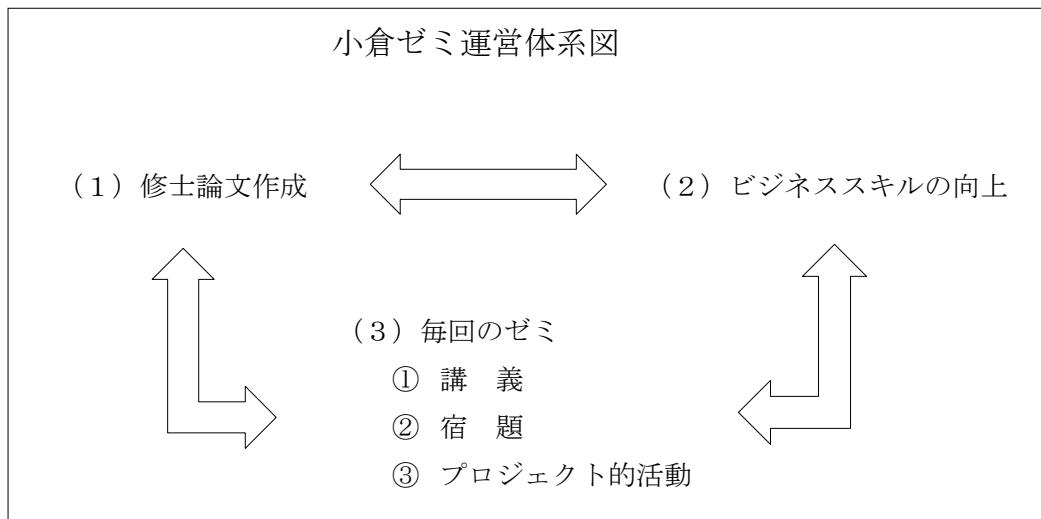
M2 久保一敏

2012年2月ゼミ宿題（1）

問：小倉ゼミの運営について、わかりやすく具体的に説明せよ。

1. 小倉ゼミの運営体系

小倉ゼミの運営体系を私なりに図示した。下図を見てほしい。ゼミの目的は、「修士論文作成」ではある。しかしそれだけではなく、同時に「ビジネススキルの向上」を図るものとなっている。これら2つは「毎回のゼミ」の理解と実践を経て、その達成をめざすものである。この2つは最終目的という意味で体系図の上段に位置している。小倉ゼミは、これら3項目をトライアングルのかたちで学んでいく。さらに言えば、単なるループではなく、らせん状に上っていくかたちになる。ここに小倉ゼミの特徴がある。



2. 小倉ゼミへの入学前の思いとの相違点

私自身が、小倉ゼミへ入学して驚いた点を記す。

(1) 論文というものの認識

論文には適正な表記書式がある。訴えるものが必要である。軸が必要となる。事象から本質をつかむ必要がある。それには見えないものを「みる」ことがもとめられる。そのためには訓練が必要となる。論文を書くためのスキルがある。「みる」ためのスキルがある。これらを学び、習慣化することが効果的、効率的な論文作成の道となる。

(2) 自分のたずさわる仕事に役立てることと連動した取組

(3) 計算されたカリキュラム

小倉先生が、長く社会人大学院生を指導してきたなかから考えられたものである。学習内容が図式化できること自体が特徴である。まさに実学である。